

すべてに優しく
いつもも悠ある
やすらぎの邑でありたい

vol.62



「今日も楽しかった」と
言っていただけるように…



夏祭りには多くの方々にお越し頂きました。
ありがとうございました。



2013

秋
号

ゆう 2013秋号 vol.62 平成25年10月1日発行

発行／社会福祉法人杉和会

特別養護老人ホーム 優・悠・邑 / デイサービスセンター えりかの里

〒503-1543 岐阜県不破郡関ケ原町大字今須782-1

Tel.0584-43-3155(代) Fax.0584-43-3156

URL <http://www.sugiwakai.jp>

Mail:yu-yu-yu@viola.ocn.ne.jp

夏祭りを振り返って

2013年秋の号 特集 夏祭りを振り返って



●運営副委員長 坪井寿夫

今回で10回夏祭りを経験させていただきましたが、今回初めて夏祭りの運営委員会のメンバーとして参加しました。今までの夏祭りは自分なりに携わってきましたが、運営委員として参加することで改めて夏祭りの大変さと凄さがわかり、自分の認識の甘さや力不足のため色々な場面でご迷惑をおかけしました。夏祭りは、職員はもちろん、利用者の家族様、業者関係の方々、ボランティアの方々、地域の方々等の多くの方々の協力のもとで準備や開催を作り上げていく事がわかりました。来年は「去年の夏祭りはよかったです、今年はもっといいね」と言ってもらえるように携わっていきたいと思いました。



●運営委員長 吉澤進治

今年度は、ありがたい事に昨年以上の方が来苑してください、本当に活気のある夏祭りが

開催出来ました。地域の方々、企業の方々にも、いろいろと助けていただき、本当にありがとうございました。利用者様、入居者様から、「今日は本当に楽しい。ありがとうございます。」と多くの言葉をかけていただき、「本当に良かった」と職員一同、心から喜び事が出来ました。1年後、2年後とこれからも、本当に楽しんでいただける夏祭りを開催できるよう、今年の思いを来年へ、しっかりと伝えています。



●ボランティア対応責任者 伊藤良明

夏祭りの開始前から入居者様の着付けには、日赤奉仕ボランティアの方々がご協力して下さり、そして夏祭りが始まれば、日本舞踊をして下さった大杉先生や踊り場会場をさらに盛り上げて下さった三味線ボランティアの方々、外会場では夏祭りの途中で雨が降り出ましたが、夏祭り終了まで地域の方々を盛り上げて下さったクラウン・アキオ様などご協力で、入居者・利用者の方々はとても喜んでみました。ボランティアの方々を迎えるにあたり、不手際などがあったと思いますので、そのお詫びをさせていただくと共にボランティアにきて下さり本当にありがとうございました。



●メイン会場(踊り場) 責任者 服部藤高

施設内会場は主に入居者・利用者の方達に楽しんで頂けるように工夫を凝らしました。後になってみると「食堂への行き方が混雑してしまった」「音響関係の打ち合わせが不十分だった」など色々と反省点が出てきましたが、普段とは全く違った食事・環境・演出に大変喜んでみえ成功を皆で実感しました。夜の7時8時といえば普段は夕食を食べ終わって就寝準備や就寝している時間です。いかにも夏らしい踊りや歌をご覧になり、興奮気味の方々がおみえになるくらいでした。「楽しかったよ」と言っていただけたことを来年の活力にしたいと思います。



●野外会場責任者 北島賢治

今年も、多くの方に夏祭りに来ていただけ本当に嬉しかったです。今年は、新しく出来た駐車場をお客様の為に用意させていただいたたら、17時30分には満車になってしまい、予想もしていなかったお客様の数に感動しながら対応にバタバタでした。夏祭りが開始する時間には施設の外は活があり、模擬店で購入され笑顔で食べられる姿、パンドクラウン・アキオ様のパフォーマンスを楽しんでいただける姿を見て安心しました。しかし、夏祭りが開始して一時間で雨が降り出し、雷も鳴り始めて悪天候になってしまいました。帰って行かれるお客様もみえましたが、雨の中でも最後まで夏祭りを楽しむお客様もみえ、職員も最後までやり遂げることが出来、雨というアクシデントがありましたが良い夏祭りを開催する事が出来たのではと思っています。



●社会福祉法人杉和会 理事長・施設長 若山 宏

夏祭りを終えて。
感謝、感謝の気持ちでいっぱいです。

今年の夏祭りは例年にも増して盛大に行われました事に対しまして、まずはお礼申し上げます。これもひとえに入居者の関係者の皆様、地域の皆様のご理解があればこそ。そして何より職員の思いがあつたればこそと思えば、「感謝、感謝」の言葉しかありません。

午後5時30分の開会式前にはすでに外会場も地域の方々であふれんばかり。開会10分後には、今年の3月に地元のご理解を得て完成した大駐車場はすでに一杯だとの悲鳴に近いような報告。予想を遥かに上回る勢いで模擬店で用意した品物の完売との報告がどんどん入り、外会場でのクラウン・アキオ様のピエロによるパフォーマンスが始まるとなれば最も最高潮。そんな時に、突然稻妻と共に大粒の雨。しかし、16年の蓄積により大粒の雨もはねつける現象がありました。一つには、突然の雨にも冷静な対応をして混乱を最小限に留めてくれた職員。クラウン・アキオ様のピエロによるパフォーマンスを大粒の雨にも関わらず続行して下さったプロフェッショナルな心意気。そして何より、大粒の雨が降り続いている中でもまだ楽しい事があるはずだと大勢の参加者が残っていました。雨も閉会前には止み、満足そうに帰られる姿に感謝。後片付けも終り、ディサービスと特養の食堂エリアでのご苦労さん会ではそれぞれの職員の思いの中で充実感に浸りながらの会が持てたことに感謝。

最後に、来年も今年以上の企画で皆さんに楽しんでいただき、地域貢献の一助として頑張ることをお誓いし夏祭りのお礼の言葉とさせていただきます。本当にありがとうございました。



●副施設長 水野貴子

今年の夏祭りは、昨年よりは積極的に準備など参加している人が多かったように思われました。夏祭りの実行委員を中心に最後まで頑張っていただき「ありがとうございます」の感謝の気持ちでいっぱいです。

昨年より今年と進化しており、より一つの事をやり遂げる苦しみや、楽しさ、達成感などを感じてもらえたのではないかと思います。そして、入居者様の幸せな姿や、楽しそうな姿を見てとれるのは、真剣に夏祭りをとらえたそれぞれの立場によっても喜びは違うのでしょうか。

それぞれの反省文を見て感じた事ですが、一生懸命に携わった人の反省文は次に生かされるような事柄が多かったのですが、他人事で済ませた職員、関心の少ない職員は入居者・利用者の方々にどのようにしたら楽しんでもらえるのかと、夏祭りの雰囲気を事前に伝えたりする事などが不足していたのではないかでしょうか。施設の一大イベントである事を認識せず、仕事としてのみしか考えていないためか、かなり批判的な辛口のコメントが見られました。次の展開の参考にしたいと思います。想いが深く頑張った者の感想は、喜び、怒り、悲しみもより多くあり、それによっていろいろと感じる事が出来ました。真剣にとらえなかった職員は感じる事が出来なかつたのではないかと思います。



いずれにせよ、夏祭りが無事に終える事が出来たのは、協力していただけたボランティアや地域の皆様、そして職員の頑張りがあったからだと思います。一時的に雨は降りましたが、素晴らしい夏祭りだったと思っております。

敬老週間

9月15日~22日

15日

敬老週間の告知をし、様々な行事が開催されました。15日は笑福亭伯枝さんによる「落語」です。途中から伯枝さんが得意とされている阿波踊りの話になり、皆さんで踊りましょうということになりました。簡単に踊り方を教えてもらい、入居者・利用者の方々と職員が一緒になって踊りました。皆さん、とても楽しそうにされ大きな笑顔を見せて下さいました。



17日

17日は「カラオケ大会」です。各フロアの職員が、自慢の喉を披露させていただきました。施設長、副施設長も参加され、大いに盛り上がり、入居者・利用者の方々からは大きな拍手をいただきました。



19日

19日は「杉和会運動会」です。職員が背中に籠を背負い、その籠をめがけて球を入れていただきました。2チームに分かれて対戦しましたが、勝っても負けても皆さん大変楽しんでいただけました。



20日

20日は「クラウン・アキオショー」です。夏祭りの際にも来ていただきましたが、大変好評でしたので、敬老週間に合わせて再度来ていただきました。今回もバーレンアートや玉乗りなど盛りだくさんで、皆さんの笑顔や驚いた顔など沢山見られました。



21日

21日は当施設の理事長による「介護者教室」です。在宅で介護されている方の為に「介護の現状と今後の展望の一提案」と題してのお話でした。介護保険の現状や今後の見通し、当施設の取り組みなどをお話しされ、講演終了後は個別に介護相談会も行われました。



16日

16日は大垣の老舗寿司店「寿し吉」の職人7名によるパフォーマンスです。皆さん、いつも以上の食欲で嬉しそうにお寿司を食べられました。

水分補給



七夕

7月7日

今年も各フロアに笹を用意して、入居者・利用者の方々に飾り付けや短冊に願い事を書いていただきました。健康を願うものや平和を願うもの等、色々ありました。皆さんのが願いが叶いますように。



バイキング

7月29日・8月27日



今年の夏は特に暑く熱中症になりやすいので、入居者・利用者の方々にはかき氷やスイカ、甘酒等を提供して予防に努めました。甘酒は、発汗で失った成分を効果的に補充できるという事で提供しています。どれも美味しいので大変好評でした。これらの取り組みによりみなさん熱中症になる事もなく元気に過ごされています。

7月のテーマは「スタミナ料理」です。季節を感じると共に精をつけていただく為にうなぎをご用意しました。鹿児島県産のうなぎを七輪で炙り、その場で提供させていただきました。入居者・利用者の方々からは「凄いなあ、豪勢やなあ。」と驚きの声が聞かれました。

8月のテーマは「鮎づくし」です。地元岐阜県産の鮎で、塩焼き、甘露煮、天ぷら等、色々用意させていただきました。鮎も七輪で炙り提供させていただくと、入居者・利用者の方々が嬉しそうな笑顔を見せて下さいました。

ビアガーデン

8月31日



今年も施設の玄関先を利用して入居者様のためのビアガーデンが開かれました。食事以外にもノンアルコールビール、枝豆、新鮮なトマトやキュウリ等いろいろな物が用意されました。特に好評だったのが焼き鳥です。その場で焼き立てを提供したのですが、おいがたまらないと言われ、とても喜んで下さいました。

校に行き、生徒さんと一緒に、童心にかえって楽しそうに、午後からは、別の入居者・利用者の方々と今須小中学校の運動会に参加しました。こちらは生徒の皆さんのがんばりの合戦の様子をマスゲームで表現するという、面白いパフォーマンスを観させてくれました。入居者・利用者の方々も感心して、大きな拍手をしておられました。



関ヶ原中学校・今須小中学校
運動会

9月
14日

象に健康診断が行われました。今年も午前中に職員、午後からは入居者の方々の健診が行われました。この時期になるといつも健康管理の大切さを感じさせられます。入居者の方々の健康管理には日頃から十分に気を付けていきます。



健康診斷

8月
22日

夏物バザー

7月2日

地元の今須中学校の一年生の皆さんのが福祉体験のため来苑されました。車椅子に試乗したりベッドに寝てみたりと、初めての経験ばかりで驚いたり感心したりしていました。その後は、デイサービスのフロアで利用者の方々とあやとりをしたり、歌を披露したりして、交流を深めました。生徒の皆さんには良い経験にならなかったのではないでしようか。

この時の生徒さんの作文が後田寄せられました

千巻経へのお供えを
いただきました。
ありがとうございました。

山本 栄一様
伊田 仁衛様
服部たき子様
田中 善朗様
滋賀信行会ご有志



研修に行ってきました

- 7月16・18日 平成25年度ユニットリーダー研修(前期) 飛騨市
7月18・19日 平成25年度社会福祉施設開設経営・実務セミナー 大阪市
7月25・26日 東海北陸ブロック老人福祉施設研究大会 福井市
8月23日 平成25年度介護力向上講習会(岐阜分校) 岐阜市
8月5・7・9・12・17・19・21・23・29・30日 平成25年度介護職員等による痰吸引等研修 関市

★研修のレポートはホームページをご覧下さい。

編集後記

当施設最大のイベント「夏祭り」が無事終わりました。途中から雨が降り出していましたが、地域の皆様は雨が降っても多くの方々が最後まで残って下さいました。多くのご家族様、ボランティアの皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。今後も職員一同、力を合わせて頑張りますので宜しくお願い致します。

寄付・寄贈品

- ◆ 高橋光枝様ご家族
 - ◆ 山本タツ工様ご家族
 - ◆ 松田良栄様
 - ◆ 吉田茂喜様
 - ◆ 吉川正剛様
 - ◆ (有)内藤仏壇 (順不同)

◎ありがとうございました。
大切に使わせていただきます。



認知症研修

認知症

認知症をテーマにした施設内研修が行われました。認知症のタイプをいくつかに分類し、それぞれの特徴や、それぞれのタイプに合った対応の仕方などを学びました。また、その症状が混合したりと対応がなかなか難しい事が分かりましたが職員同士話し合い、より適切と思える対応を心がけていきます。



ゆう カレンダー

10 October
神無月(かんなづき)

●関ヶ原合戦祭り

毎年、入居者・利用者の方々と
関ヶ原合戦祭りの見学を行っています。地域の特産品を見て回ったり、武将
隊の演舞を観賞したりしています。大勢の方が来られ大変な賑わいでです。



11 November
霜月(しもつき)

●寿司バイキング

この時期は魚の美味しい季節です。毎年寿司職人の方に来ていただき、皆さん
の前で寿司を握ってもらい、その場で食べていきます。皆さん、握りたて
の寿司という事もあり、大変美味しいと言われ、お腹一杯召し上がられます。
今年もきっと喜んでいただけると思います。



12 December
師走(しわす)

●クリスマス会

各フロアごとに、入居者・利用者
の方々に楽しんでいただける歌やお芝居など様々な趣向を凝らした出し物
を披露させていただきます。今年は
どんな出し物が観られるでしょうか。
楽しみにしていてください。



●もちつき大会

毎年恒例のもちつき大会では、大きな掛け声が施設内に響き渡ります。
入居者・利用者の方々も参加され、とても楽しそうにされます。
その後は、つきたてのおもちを皆さんに食べいただきます。



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5		
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

日	月	火	水	木	金	土
1	2					
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

優
悠
邑
二
〇
一
三
秋
号

毎月の定期的な行事・イベント

毎週
火曜日

書道教室

毎月
1回

バイキング料理

毎週
2回

マッサージ

第1
日曜日

あすなろ会
カラオケボランティア

毎月
1回

フルート
ボランティア

毎月
3回

フットマッサージ

毎月
1回

理 髮

第4
日曜日

寿会
ボランティア

毎週
月曜日

和紙ちぎり絵

毎月
1回

理美容

第2
月曜日

鈴なり座
カラオケボランティア

第4
水曜日

三味線
ボランティア

毎月
2回

喫茶ボランティア

毎月
2回

ピアノ演奏会

第2
木曜日

関ヶ原
日赤奉仕団

第3
日曜日

花本様
カラオケボランティア

*月によっては、日時が変更になる場合もありますので、職員におたずねください。このほかにも随時、ボランティア活動が行われます。